

リーダーの バランスシート えひめ

もともと松山市内で手打ちうどん店を経営していた。店内に興味で作ったスピーカーを置き、BGMなどを流していたところ友人から音が良いので売ってくれないかと人気が沸きたのが、編纂のきっかけです。開発に当たっては、従

来製品より高貴の円筒状スピーカーを旨指しました。当初は塩化ビニル製水道管に音を出すユニットを搭載しましたが、管と共振して雑音が混じってしまいました。試しに足元のヨカマットを筒状に巻き、ユニットを差し込むと、良い音が出て驚きました。

エンサウンド

かん じゅんいち 菅 順一 社長(39)＝松山市



木やプラスチックなどの硬い物に覆われているのに対して、この製品は軟

円筒スピーカーカーで特許

課題先進地域 四国の挑戦

羽ばたく若い力 ⑤



スピーカーを開発するエンサウンドの菅社長

2013年3月16日
日本経済新聞

アイデア柔軟全国的

現れた起業家

竹細工の照明器具、心地よさげなクッション、本革張りショルターバッグ。いずれからも柔らかい澄んだ音色が流れる。エンサウンド(松山市)の菅順一社長(39)が発明したスピーカー「ソフトエンクロージャー」を内蔵するからだ。

「いい音」発明
柔らかいシートを円筒状に巻き、開口部にスピーカーを取り付ける。これだけで大型機並みの音が響きわたる。「いい音が出る仕組みは理論ではよく分らない」と笑う菅社長は町の発明家だ。趣味のダンスをやっていた時、足元にあったヨ

松山ブランド新製品コンテストで県知事賞を獲得したスピーカー「サウンド・スクロール」を手にするエンサウンドの菅社長

現在主力製品となっている小型スピーカー「サウンド・スクロール」(価格6万9800円)は昨年6月に販売を開始。音質の良しに加え、革製で高級感のある外観は巻物をイメージしたスクロール式で、広げるとタブレット型多機能端末「iPad(アイパッド)」を置けます。12年1月には松山商工会議所のコンテストで最優秀の県知事賞をもらいました。インターネットでの販売が中心で、これまでの累計販売台数は1000本です。今後、販売代理店を開拓するなどして1000本の販売を目指します。(聞き手・三谷恵介)

松山ブランドコンテスト



小型スピーカーカーなど最優秀

松山商工会議所(松山市)は10日、「第8回松山ブランド新製品コンテストNEXT ONE」の入賞製品を発表した。最優秀の県知事賞に、工業製品部門はエンサウンド(同市)の小型スピーカー「サウンド・スクロール」(写真上、加工食品部門ではキシモト(東温市)の「骨まで食べられる干物」(写真下)がそれぞれ選ばれた。コンテストは松山地域の企業の新製品を奨励し、販路開拓を支援しようと、同商議所が2005年度から開催している。今年度は魚を処理するため、1匹を骨ごと食べられるのが特長。カルシウムが豊富に取れるほか、骨も軟らかく、子どもから高齢者まで安全に食べることができ、また、加工過程で骨など廃棄物の発生も抑えられる。

松山ブランド新製品コンテストの加工食品部門の歴代受賞製品15点は2月13、19日、松山市磯町5丁目のいよてつ高島屋で販売される。(三谷恵介) 今回のほかの主な受賞製品は次の通り。「工業製品」松山市長賞(「工業製品」)松山市長賞(「オーシャン